

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力ををお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 当院におけるT4胃癌手術症例の検討

[研究責任者] 外科 部長 二渡 信江

[研究の背景]

近年、胃癌の手術、化学療法の進歩により、進行胃癌の長期生存例も報告されている。当院での漿膜浸潤胃癌の手術症例を調査し、術式や化学療法により生存率向上や長期生存が可能となるかを調査し、今後の胃癌治療に役立てたい。

[研究の目的]

進行胃癌（漿膜浸潤）についての、治療成績、予後等を調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

胃癌の患者さんで、2009年6月1日から2024年12月31日の間に胃癌の治療（手術）を受けた方

●研究期間：2025年11月26日から2026年7月17日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：年齢、性別、手術方法、手術時間、出血量、術後合併症、術後入院期間、病理学的因素（占居部位、深達度、腫瘍径、組織型、リンパ節転移、リンパ管浸潤、脈管浸潤、断端の腫瘍の有無、腹腔洗浄細胞診、ステージ、HER2等）、術前・術後化学療法、再発（部位・期間）、最終受診日

検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表され

国立病院機構相模原病院 情報公開用文書 作成日 2025年11月26日 第1.0版
ますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の
研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、
研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付
を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくとも、診療等において
不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究
の結果が論文などで公表されているなどあなたのデータを取り除くことができない
場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

外科 部長 二渡 信江

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314